

情報通信月間参加行事 実施報告書

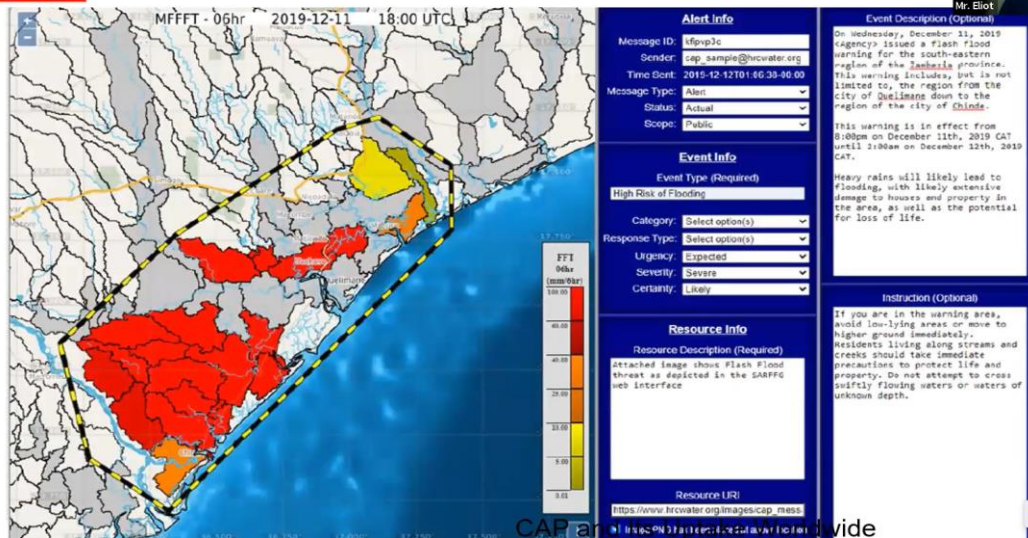
行事ID	C051	行 事 名	SDGsに貢献する自然災害への取り組み/総合防災ICTの普及・展開に向けて Initiatives for disaster risk reduction that contribute to SDGs ～Toward the development and deployment of comprehensive ICT for disaster management ～	
行事形式	ICTセミナー等	主催団体	一般財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力	
開催日	令和5年7月31日(火) 9時45分から12時		開催場所	オンライン(ZOOMウェビナー)
行 事 参加者数	32名(うち、海外参加者5名)		Webサイト URL	https://www.jtec.or.jp/free.php?id=156
行事実施概要・アピール等				
<p>地上デジタル放送日本方式(地デジ日本方式)や同方式の災害情報機能である緊急警戒放送(EWBS)は様々な強みを有しており、中南米を中心に国際的に高く評価されてきました。しかしながら、その強みは、ICT分野における環境変化や技術動向を踏まえ、各国のニーズに不断に適合させていかなければ、受入れられ続けることは難しい状況です。例えば、ペルー等では、共通のフォーマットで集めた災害情報を地上デジタル放送のみならず様々なメディアに配信したいといったニーズが出されております。</p> <p>これらの状況を踏まえ、「国際協力のための総合防災ICT研究会」(総務省より委託)では、「総合防災ICT」について川上から川下までのシステムとしてのモデルを示し、またEWBS-CAP ハイブリッド伝送方式を地デジ日本方式採用国に提供するといった方法論、ローカライゼーションのあり方等の提言が2023年3月に取りまとめられました。</p> <p>本講演会は、当該研究会で取りまとめられた提言等について紹介するとともに、関係者による今後の方針などの議論を通じ、諸外国と連携して、SDGsに貢献する自然災害への取り組みの強化を図ることを目的として開催しました。</p> <p>基調講演者のエリオット・クリスチャン氏は、Common Alerting Protocol(CAP)の世界普及の推進者として著名であり、今回の講演会でお話をいただき、貴重な機会となりました。また、中南米の複数の国から聴講の希望が寄せられたことや基調講演者が外国人であることを踏まえ、開催案内の英語版を作成の上、当日の進行すべてを英語で実施しました。(日本人聴講者の便宜も考慮して、画面上に和訳を掲載しました。)</p> <p>※CAP(Common Alerting Protocol:災害情報を一元的に集配信するための共通プロトコル)</p>				

令和5年度「JTEC通信放送国際展開講演会」 JTEC Webinar		
〇テーマ：SDGsに貢献する自然災害への取り組み/総合防災ICTの普及・展開に向けて Theme: Initiatives for disaster risk reduction that contribute to SDGs ～Toward the development and deployment of comprehensive ICT for disaster management～		
時間 Time	題目 Subject	講演者 Speaker
9:45～9:50	開会挨拶 Opening remarks 1	阪本 泰男 SAKAMOTO Yasuo JTEC理事長 The President of JTEC
9:50～9:55	総務省挨拶 Opening remarks 2	岡本 剛和 様 Mr. OKAMOTO Yoshikazu 総務省国際戦略局国際経済課長 Deputy Director-General for International Economic Affairs, Global Strategy Bureau MIC
9:55～10:25	基調講演 The Common Alerting Protocol and Its Uptake Worldwide Keynote Speech	Mr. Eliot Christian CEO, Alert-Hub.Org CIC
10:25～10:55	講演1 途上国向け総合防災ICTシステムの構築を目指して -JTECの取り組み Presentation 1: R&D of the "Comprehensive ICT systems for disaster management" for developing countries	阪口 安司 SAKAGUCHI Yasuji JTEC 放送技術部長 Director, Broadcasting Systems Engineering of JTEC
10:55～11:45	講演2 地上デジタルテレビ放送を用いた緊急警報情報伝達 -EDXL標準スイートの応用と実装 Presentation 2: Transmission of emergency alert information by Terrestrial Digital TV Broadcasting, -Application and Implementation of EDXL standard suites (tentative)	芝 勝徳 様 Prof. Shiba Masanori 神戸市公立大学法人神戸市外国語大学 総合文化教授 Kobe City University of Foreign Studies
11:45	閉会 Closing	





Flash Flood Guidance System



講演3 神戸市外国語大学教授 芝 勝徳氏

1. EDXL-DEを応用した国単位のHUBモデル
Country-based HUB modeling using EDXL-DE
 - i. EDXL-DEとは？ なぜ EDXLを国内HUBに採用したのか
What is EDXL-DE? Why was EDXL adopted for the domestic HUB in Japan?
 - ii. なぜCAPが採用されなかったのか
Why CAP was not adopted?
 - iii. 現在EDXL HUB(Lアラート) がどう運用されているのか
How is EDXL HUB (L-Alert) currently operated?
2. EDXL-DEと4ロールモデル
EDXL-DE and 4-Role Models
3. 地上デジタル放送を伝送路とした応用
Application of digital terrestrial broadcasting as a transmission path



バッテリーの状態: 完全に充電されました 100%